

いろいろなストレスが原因で起こる 耳鳴りの治療ポイントは肝と胆

ストレスが原因の耳鳴り

耳は外耳、中耳、内耳から成り、外耳から入ってきた音は中耳を経て内耳に伝わります。内耳で電気信号に変換され、神経（聴神経）を通じて脳に伝えられ、音として認識されます。音が外界から入ってくるのではなく、耳の内部などに原因があって「ジー」「ピー」などの不快な音が聞こえるのが耳鳴りです。耳鳴りが起こる詳しい仕組みは明確にされていませんが、耳の病気のほか、聴神経や脳の障害も原因となります。



近年注目されているのが精神的要因からくる耳鳴りです。怒りや精神的ストレスなどがきっかけとなって急に始まります。ザーザーという波音や、ゴロゴロと雷のように聞こえる場合が多く、耳のまわりに張りや痛みを伴うこともあります。手で耳を押さえても症状が軽減しないのも特徴の一つです。

「耳鳴りのせいで寝つきが悪い」「仕事や人間関係などでいやな思いをした」などの様々なストレスがきっかけとなって、耳鳴りを苦痛に感じるようになることがあります。すると苦痛が刺激となって耳鳴りをより強く感じ、さらにそれが刺激となって苦痛が強まるという悪循環に陥ることがあります。

肝・胆が治療のポイント

人体には気血を運行させる経絡が網目のように張り巡らされていて、内臓と体表、体の上部と下部などをつないで一つの整体を形作っています。

このうち耳鳴りと関係深いのは側頭部から耳を通して足まで走る胆系の経絡です。「肝胆相照らす」という言葉があるように五臓六腑の中で肝と胆は緊密な関係にあり、どちらも精神作用と強く結びついています。精神状態の不安定な人、短気な人は肝や胆の働きが亢進して、イライラ感、怒りっぽいといった興奮状態が出やすく、肝・胆系の経絡を通る気血の流れを乱し、耳鳴りを誘発します。

このタイプの耳鳴りの治療には肝、胆系に作用し、自律神経の興奮を抑制する竜胆草（リンドウ）の根を配合した瀉火利湿顆粒（しゃかりしつかりゅう）のような処方を用いられます。

瀉火利湿顆粒には次のような生薬が配合されています。

・竜胆（リュウタン）
・黄芩（オウゴン）
・山梔子（サンシシ）
肝・胆の熱を冷ます効果

・木通（モクツウ）

・沢瀉（タクシャ）

・車前子（シャゼンシ）
湿熱を取り除く

・当帰（トウキ）

・地黄（ジオウ）
体を乾かし過ぎないように潤いを保つ

・甘草（カンゾウ）
生薬の調和を図る

瀉火利湿顆粒の生薬で肝・胆のケアを行い、耳鳴りを改善してみませんか。

・イスクラ産業「瀉火利湿顆粒」
九〇包入り（三〇日分）九、四五〇円



「瀉火利湿顆粒」についての相談は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「健康的にダイエット！」なら「マイクロダイエット」をお試しください

マイクロダイエット正規取扱店

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150

当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>

